

# まちのわだい

## 明日の伯耆町を一身に背負って

### 伯耆町成人式

八月十五日(月)、伯耆町として初めての成人式が鬼の館ホールで行われました。

当日は百二十七名の新成人が式に出席し、旧友たちとの記念撮影や思い出話に花を咲かせていました。

住田町長は「今年の新成人は、経済の低迷期を生きてきた若者たちですが、自分を見失わず力

強く生き、今日という日を迎えました。その若い力を、ぜひともこれからの伯耆町のまちづくりに生かしていただきたいと思っています。

また、今日は六十回目の終戦記念日です。今日の平和な社会があるのは先人たちのおかげということを胸に、平和について真剣に考えるのも成人としての努めです。」とあいさつをされました。

それを受け、新成人を代表して其山佳裕さん(福居出身)が、「今日いただいた言葉を胸に、例え辛い状況に置かれても一生懸命に生きたいと思います。そして今日を新たなスタートラインとし、町行政に協力していきたいと思えます。」と抱負を述べられました。

また、式後には、人間幸学研究所所長の和田芳治さんを講師に迎え、「君が輝けば」という演題で講演会が開かれました。



抱負を述べる其山さん

## 音頭に合わせ楽しく踊りました

### きしもと豊年盆踊り花火大会

八月十五日(月)、きしもと豊年盆踊り花火大会が岸本中学校グラウンドで開かれました。この催しは旧時代から続いているもので、今年で四十二回を迎えました。

当日は風神太鼓、銭太鼓、鬼面太鼓の演奏や、きしもと音頭踊りなど盛りだくさんの内容でした。そして最後は、豪華商品が当たるお楽しみ抽選会で大盛り上がりの中、今年の大会は幕を下ろしました。



また翌日には、会場のゴミ拾いや片付けが行われ、午前六時からという早い時間にも関わらず、たくさんの方がボランティアとして参加してくださいました。本当にありがとうございました。

## ありがとうございました

### ジュニアトリアスロンに寄付

八月十九日(金)、山陰合同銀行から、オールジャパンジュニアトリアスロンに



ご寄付ありがとうございました。本大会に寄付金をいただきました。これは、オールジャパンジュニアトリアスロンに岸本大会の趣旨に賛同しての寄付です。この寄付金は、八月二十一(日)に開催された大会に使われました。

## 古代の謎を解く一歩として

### 坂長下屋敷遺跡現地説明会

八月二十日(土)、坂長の坂長下屋敷遺跡・長者屋敷遺跡で、発掘調査成果の現地説明会が鳥取県教育文化財団により行われました。

同財団によると、この発掘で、以前、長者屋敷遺跡で確認された古代会見郡役所の谷を挟んだところに位置する、坂長下屋敷遺跡でさらにもう一画が確認され、古代会見郡役所の施設が長者ヶ原に広く分布する可能性が高いことがわかったとのこと。

この発見は、これまでわからなかった古代会見郡役所の範囲や内容を解明する第一歩となりました。



現地説明会の様子

## 町の特産品を目指して

### スイカの試食会

七月二十九日(金)、町内の農家などで組織する団体「循環型二十一世紀農業を進める会」が、微生物肥料で無農薬栽培したスイカの試食会を開きました。

当日は、会員の谷口輝雄さん(番原)の畑で試験栽培したスイカを参加者約二十名が試食しました。

このスイカは、米子市両三柳の農業研究者、坂根誠一さんが開発した、微生物を組み合わせた堆肥を使って栽培されました。事前に実施した成分分析によると、ビタミンなどの栄養分が多く含まれているとのこと。スイカを栽培した谷口さんによると、「このスイカを、町を代表する特産品に育てたい。」とのこと。



ビタミンたっぷりのスイカです